

## 核兵器廃絶平和都市宣言に関する決議

世界の恒久平和と安全は、人類共通の願いである。

この普遍の願いにもかかわらず、核軍備の拡張は依然として行われており、人類は核戦争の脅威にさらされている。

我が国は、世界唯一の核被爆国として核兵器の恐ろしき、被爆者の苦しみを世界の人々に訴え、再び広島、長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。

よって、日本国憲法の基本理念である恒久平和主義を尊重し、非核三原則が完全に実施されることを願い、すべての核保有国に対して核兵器の廃絶と軍縮を求める役割を喚起するため、市において「核兵器廃絶平和都市宣言」を行うよう、強く要望する。

右、決議する。

昭和六十年六月十八日